

【池田町】校務DX計画

2025年3月

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
共通項目	FAX・押印の原則廃止に取り組んだ学校の割合	100%				
	不合理な手入力作業の一掃に取り組んだ学校の割合	50%	50%	50%	50%	100%
	クラウド環境を活用した校務DXの徹底に取り組んだ学校の割合	0%	0%	50%	50%	100%
選択項目	3.学校から保護者へ発信するお便り・配布物等をクラウドサービスを用いて一斉配信している学校の割合	100%				
	9.1人1台端末を児童生徒に持ち帰らせ、家庭で利用できるようにしている学校の割合	100%				
	16.職員会議等の資料をクラウド上で共有しペーパーレス化している学校の割合	100%				
課題と解決策の具体	教育委員会及び学校が教育DXを推進する際に取り組むことが望ましい項目を実現する上で障害となる課題	・現行のシステムは任意の情報を収集しないため教職員が情報を手入力している。 ・教職員のICT活用能力に差が生じている。				
	教育委員会及び学校が教育DXを推進する際に取り組むことが望ましい項目を実現する上で障害となる課題の解決策	・現行のシステムを活用し、機密文書以外の資料等についてはクラウドを利用して保存するといった取り組みを講じる。				
	校務系ネットワーク・システム等の現状分析や、望ましい校務の在り方に関する検討の計画	・学校の教職員全員にICTの活用を促し生じている差を埋め、クラウドサービス化を進める。				